

大阪樟蔭女子大学 使命（ミッション）

【学芸学部】

学芸学部は、建学の精神に基づいた教育を行ない、次のような女性を育てます。

1. 高い知性と豊かな教養に基づき、生涯にわたって学び続けられる人。
2. 自ら情報を収集・精査し、広い視野からものごとを判断し、自らの道を切り拓く自律的な生き方ができる人。
3. 堅実で心豊かな社会生活を営むことができる「知恵」を身につけた人。
4. 職場・家庭・地域社会において人間関係の要となる人。

●国文学科

国文学科は建学の精神に基づいた教育を行ない、次のような女性を育てます。

5. 日本語・日本文化（言葉・文学・芸能・書道・創作など）に関する知識について学び、教養として身につけることで、正しい日本語や多様な表現を使いこなし、学んだことを自らの言葉で積極的に発信することで、社会に貢献できる人。
6. 大阪・上方のことば文化を積極的に理解し、他者に伝え、受け継いで行ける人。
7. 教員として教育界に貢献することはもとより、図書館司書、出版業界を含む一般企業、行政機関、地域社会などにおいて、日本語の高度な使い手として活躍できる人。

●国際英語学科

国際英語学科は、建学の精神に基づいた教育を行ない、次のような女性を育てます。

5. 自分の意見を英語で正確に表現できる英語運用能力と、状況に応じて適切に判断し行動できる教養を身に付けた人。
6. グローバル社会、とくにホテル・航空・旅行業をはじめとした企業において幅広く活躍できる人。
7. 中学校・高等学校を中心とした英語教育指導者や外国人に日本語・日本文化を教える日本語教師など、言語教育を実践できる人。

●心理学科

心理学科は、建学の精神に基づいた教育を行ない、次のような女性を育てます。

5. 心理学の学びを通して、心の成り立ちや働き、発達、対人関係、心の悩みと援助などについての高度な知識と技能を修得し、社会の幅広い分野で活用できる能力を身につけた人。

6. 教育、福祉、医療・保健、産業、司法・矯正などの領域で、心理学の知識と技能を活かして活躍できる人。

●ライフプランニング学科

ライフプランニング学科は、建学の精神に基づいた教育を行ない、次のような女性を育てます。

5. 理想の暮らしを実現するために、就職や結婚をはじめとするライフ・イベントに主体的に対処し、自ら人生をデザインできる能力を身につけた人。
6. 家計や食の分野に関して身につけた実践的な知識とスキルを活かして、自身の暮らしを向上させることはもとより、職場や地域社会で活躍し、社会に貢献できる人。
7. また、家計と食、家庭と地域社会に関する専門知識を社会教育や学校教育に活用できる人。

●化粧ファッション学科

化粧ファッション学科は、建学の精神に基づいた教育を行ない、次のような女性を育てます。

5. 幸福な人間生活に資する「よそおいの美」を創出し、調和・共生をもたらすよそおいの行為を実践できる教養ある人。
6. ファッション・化粧・美容の高度な専門知識・技能の獲得をもとに関連産業を支える人。また、社会教育や学校教育に貢献できる人。
7. よそおいに関する豊かな学術的知見と教養を背景に、リーダーシップを発揮して活躍できる人。

【児童教育学部】

●児童教育学科

児童教育学科は、建学の精神に基づいた教育を行ない、次のような女性を育てます。

1. 高い知性と豊かな教養に基づき、生涯にわたって学び続けられる人。
2. 自ら情報を収集・精査し、広い視野からものごとを判断し、自らの道を切り拓く自律的な生き方ができる人。
3. 堅実で心豊かな社会生活を営むことのできる「知恵」を身につけた人。
4. 職場・家庭・地域社会において人間関係の要となる人。
5. 子どもについての幅広い専門知識と多角的で柔軟な考え方を身につけた人。
6. 子どもの成長や発達を支える教育・保育のエキスパートとして、保育所、施設、幼稚園、小学校、中学校をはじめとする子ども関連の職場など幅広く社会や地域で活躍できる人。

【健康栄養学部】

●健康栄養学科

健康栄養学科は、建学の精神に基づいた教育を行ない、次のような女性を育てます。

1. 高い知性と豊かな教養に基づき、生涯にわたって学び続けられる人。
2. 自ら情報を収集・精査し、広い視野からものごとを判断し、自らの道を切り拓く自律的な生き方ができる人。
3. 堅実で心豊かな社会生活を営むことのできる「知恵」を身につけた人。
4. 職場・家庭・地域社会において人間関係の要となる人。
5. 複雑で変化の激しい現代社会において、個人の充実した人生と社会の持続的発展を実現するために、自ら考え、他者との協働によって、健康・栄養にかかわる課題を解決に導くこれから必要とされる現代的行動力を身につけた人。

◀管理栄養士専攻▶

6. 行政、教育現場、給食施設、企業など幅広い分野で、人間栄養学に関する高度な専門知識を活用し実践できる人。
7. 医療や福祉などの現場で、個々人の栄養状態を的確に把握、評価し、その結果をもとに適切な栄養管理・栄養教育ができる、人間栄養学に関する高度な専門知識を持つ管理栄養士。

◀食物栄養専攻▶

6. 教育現場での栄養教育、給食施設での栄養管理や衛生管理に関する基本的技術を身につけ、地域社会と家庭で栄養学の知識を活用・実践し健康で文化的な生活を送ることが出来る人。
7. 食品工業・産業分野における基本的な食品開発及び企画力を有し、食に関わるあらゆる分野で活躍できる人。